

おやめRepo

みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井



vol.55

令和元年(2019年)10月号

発行／山形県長井市
問い合わせ／長井市総合政策課 tel.0238-87-0714
http://www.city.nagai.yamagata.jp

急速に進む人口減少や経済のグローバル化、情報通信網の高度化などによって、私たちの生活や長井市を取り巻く社会環境は大きく変化しています。特に人口減少は市の存続に関わる重要な課題です。

人口減少に歯止めをかけ、長井市の魅力を最大限に生かしながら、将来に渡って市民がしあわせに暮らすためには人材の育成と子育て世代の定着が必要不可欠です。若者にとって魅力ある仕事や働く場を創出していくことで、職場や地域で活躍する人材が定着し、すべての世代がいきいきと暮らし活躍できる好循環を生み出すことを目指します。

長井市第五次総合計画の後期計画では、3つの重点戦略を掲げ、持続可能なまちづくりを進めています。

生活していく中で、仕事や住居は大切な基盤です。長井市では、製造業をはじめとした既存の産業振興に加え、起業・創業を希望する人や新規就農への支援などを行うとともに、観光地域づくりなどによって多様な仕事を生み出していきます。

また、住宅取得への支援を行うことで市内に働く場所も住む場所も持つことができる「職住近接」の魅力が向上します。手厚い子育て支援や利便性の高い都市機能によって暮らしの魅力を高め、「働いてよし」「住んでよし」のまちで、子育て世代の定着を目指します。

「職住近接」のまち長井を目指して

長井市第五次総合計画の後期計画では、3つの重点戦略を掲げ、持続可能なまちづくりを進めています。

生活していく中で、仕事や住居は大切な基盤です。長井市では、製造業をはじめとした既存の産業振興に加え、起業・創業を希望する人や新規就農への支援などを行うとともに、観光地域づくりなどによって多様な仕事を生み出していきます。

また、住宅取得への支援を行うことで市内に働く場所も住む場所も持つことができる「職住近接」の魅力が向上します。手厚い子育て支援や利便性の高い都市機能によって暮らしの魅力を高め、「働いてよし」「住んでよし」のまちで、子育て世代の定着を目指します。

☆☆長井★イキイキ★仕事も愉しむ☆☆

Full of Life in NAGAI

重点戦略① 世界へ挑戦できる子どもが育つ！
長井の子育て魅力UP戦略

重点戦略② 便利で快適に暮らせる！
長井のまちなか魅力UP戦略

重点戦略③ 豊かな暮らしを実現できる！
長井で働く魅力UP戦略

子育て世代の定着

長井市のキャリア教育

未来を担う人材の育成

これからの時代は、首都圏で働く、または大手企業で働くといった働き方だけではなく、IoT(モノのインターネット)、ICT(情報通信技術)などの進歩により、一人ひとりが主役となり、地方でも豊かな暮らしを実現することが可能な時代になってきました。また、付加価値の高いオリゾン技術やニッチな市場を見出し、地域経済を支えていくことが必要となってきました。

起業、創業などの機運の高まりもありますが、長井市にも楽しく働ける職場がたくさんあり、たくさんの方の仲間がいます。

地域経済を支えていく、若者の育成や地域の理解を促進するため、長井市では、行政と地域が連携してキャリア教育を進めています。

楽しく活力ある地域にするためのコンテスト。若者や移住者の創業の促進と、地域資源見直しの機会を創出し地域にチャレンジする雰囲気醸成する。

●体験型ワークショップ

●起業体験ワークショップ(長井市)

【対象】小学生・高校生 【期間】1日

●ジュニアエコノミカレッジ in 長井・長井市商工会議所

【対象】小学5・6年生 【期間】4カ月の間で5日程度

事業計画作成、融資交渉、仕入れ・販売、決算など、商売の仕組みの一連の流れを疑似体験するプログラム。チャレンジ精神やリーダーシップ、課題解決能力など、自ら決めて行動できる起業家マインドの育成を目指す。

●探求学習支援

課題に挑戦する心や社会の変化に柔軟に対応できる力などの育成を目的として、長井高校における探求学習による深い学びの提供。

●旧長井小学校第一校舎事業「子どものまち」

「子どものまち」は、子どもがくる、子どものためのまち。子ども達自身が「まち」で仕事をして収入を得て、そのお金で買い物したり遊んだりして社会の仕組みを学ぶイベント。遊びを通してまちの仕組みの面白さや仕事の楽しさに触れ、次世代のまちの担い手としての意識を醸成する。仕事を体験すること、職業観を養う。

CONTENTS

- 持続可能なまちづくりのために
- 「職住近接」のまち長井を目指して
- 長井市のキャリア教育 — 未来を担う人材の育成 —
- 頑張っています！長井の若者
- 長井市で働きたい！支援・補助金を活用しよう
- そのアイデア、長井で生かせ！第3回 長井ビジネスチャレンジコンテスト

平成30年3月21日開催の起業体験ワークショップの様子

長井市で働きたい！ 支援・補助金を活用しよう

事業をはじめる。

長井市の起業・創業支援



創業セミナー

「自分の店を持ちたい」「経験を生かして創業したい」という気持ちはあっても何をどう始めればいいかわからない…という人に向けて創業前に知っておくべき基礎知識を解説する創業準備セミナーや、起業した人の創業セミナーなどを開催しています。

起業・創業相談窓口

長井商工会議所では、創業事業者の創業計画書の作成支援や、経営計画作成支援セミナーの開催、個別相談会の開催など、創業にあたって必要な支援を行っています。起業・創業についてわからないことや悩みの相談を受け付けています。

問い合わせ:長井商工会議所 長井市館町北6-27 ☎0238(84)5394

起業・創業支援事業補助金

長井市では、市内の空き店舗等を活用して起業や創業を希望する人や団体に対して、施設整備費、家賃賃借料、広告宣伝費、備品費の一部を補助しています。補助にあたっては要件があります。

補助対象経費(①～④の合計額)	補助金額
①施設整備費 ②家賃賃借料の補助対象月数※×月額賃料 ③広告宣伝費(チラシ作成、ラジオ宣伝、タウン情報誌掲載、看板設置、HP作成) ④備品費(税込10万円未満のもので減価償却資産とならないもの) ※対象経費は、消費税、消費税・地方消費税を除いたものとする ※④は補助金の額の1/2を上限とする	中心市街地区域内において創業する場合は、補助対象経費の2/3(上限60万円) 中心市街地区域外において創業する場合は、補助対象経費の1/2(上限60万円)

※補助対象月数:交付決定通知書が発行された日の属する翌月から、令和2年3月31日または事業が終了する日のいずれか早い日の属する月までの月数。

問い合わせ:長井市商工観光課 ☎0238(87)0827

卒業後は、地元で就職。

若者定着奨学金返還支援事業について

地元で就職

進学するにあたって奨学金制度を利用するという人も多くいます。長井市では、山形県と連携して、将来の地域の担い手、地域産業を担うリーダーとなる若者の県内回帰・定着を促進するため、奨学金の返還支援事業を実施しています。助成候補者の認定にあたっては審査があります。2月以降に募集を予定しています。

募集対象者 (下記のすべてに該当する人)

◎指定の奨学金を受けていること

・公益社団法人長井教育会奨学金 ・日本学生支援機構の第一種奨学金(無利子)

●山形県内の高校などを卒業し、日本国内に所在する下記の機関に在学または進学予定の人
大学院(修士課程に限る)、大学、高等専門学校(第4・5学年および専攻科に限る)、短期大学(県内に所在するものに限る)、専修学校専門課程(県内に所在するものに限る)

●大学などを卒業後6カ月以内に、長井市に居住し就業しており、その後3年間継続する見込みの人
※パート・アルバイトなどの臨時的・期間的な就業を除く

●次の対象産業分野への就業を希望する人(公務員は対象外)
商工分野、農林水産分野、建設分野、医療・福祉分野(医師・看護師・介護福祉士、保育士を除く ※別途支援制度有)、その他

助成金額

奨学金の返還残高または助成候補者の認定を受けた年度以降に奨学金の貸与を受けた月数に2万6千円を乗じた額のいずれか低い額を上限に支援します。

例) 1年次に認定を受け、4年生大学を卒業した場合

助成金額の上限 26,000円 × 48カ月 ➡ 1,248,000円

問い合わせ先:長井市総合政策課 ☎0238(87)0714

※医師、看護師、介護福祉士、保育士を目指す人は、山形県独自の修学資金支援制度をご活用ください。

置賜広域病院企業団でも、「看護師等修学資金貸与制度」という、置賜広域病院企業団に看護師などとして勤務を希望する人の就学を支援する制度を設けています。詳細は置賜広域病院企業団ホームページなどでご案内します。

問い合わせ:置賜広域病院企業団総務企画課職員係 ☎0238(46)5000

ハローワーク就職面談会 11月26日(火) 13:30～15:30 【会場】旧長井小学校第一校舎 西置賜管内事業所30社が参加予定。どなたでも参加可能。 問い合わせ:ハローワーク長井 ☎0238(84)8609

そのアイデア、長井で生かせ！

\エントリー受付中！/

第3回 長井ビジネスチャレンジコンテスト

長井市では、新しい「コト」へのチャレンジと地域資源を見直すきっかけをつくることで地域活性化を促すことと創業気運醸成を目的として長井ビジネスチャレンジコンテストを開催しています。優秀なアイデア・プランは主催者が費用を負担し、地域産業の力を生かして実現・実行を応援します。

10月7日 エントリーメット | 10月上旬 書類審査 (10/18頃結果発表) | 11月9日～10日 ブラッシュアップ合宿

長井市では、新たに起業・創業したいという人や、新規就農を目指す人への支援などを行っています。また進学によって市外・県外に出た若者に長井で就職し定着してもらうため、奨学金の返還支援事業などを行っています。

農業と生きる。

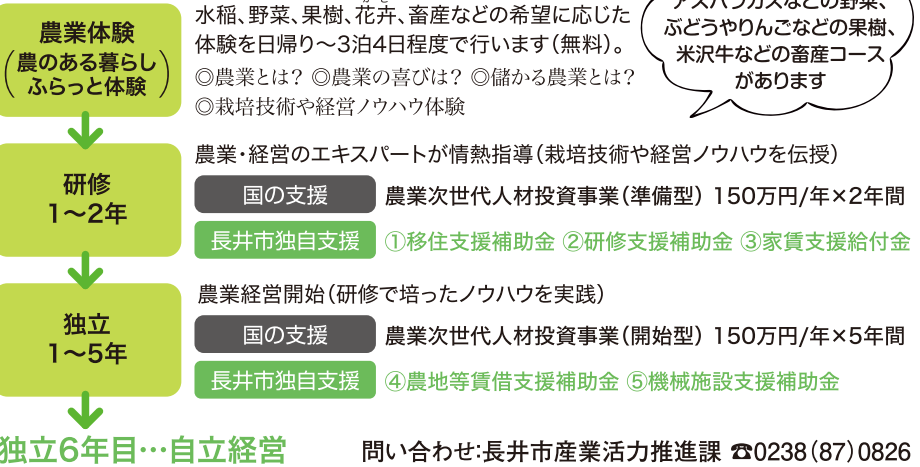
長井市の新規就農支援



全国的に、農業の分野では生産者の高齢化と担い手不足が課題となっており、このままでは地場産野菜の生産などにも影響すると考えられます。

市では、総合戦略のリーディングプロジェクトの1つとして、「新規就農支援体制の整備」を掲げています。これは、新たに農業をしたいという人が安心して農業を始め、安定した農業経営を継続できるように、農業法人などによる農地貸借や技術指導体制の確立を支援することで、新規就農の受け皿を整備するものです。様々な支援を行っており、引き続き新規就農を希望する人へサポートを行っていきます。

農業体験から始める新規就農への道



福祉の仕事がしたい。

介護関連補助金について

長井市では、今後ますます進む高齢化社会において人材確保が必要となる介護職員についても支援を行っています。

介護職員初任者研修支援

介護職員の人材確保と資格取得による資質向上を図ることを目的として、長井市内で行われる「介護職員初任者研修」に必要な費用(受講料・テキスト代)の全額を補助するものです。補助を受けるには、研修の修了証が必要です。

対象者 長井市内に住所を有し、介護職員初任者研修を修了した人

補助額 研修の受講料及びテキスト代に係る費用の全額。
ただし追加講習などに係る費用は含みません。

介護職員就職奨励支援

長井市内に住所を有し、条件を満たす人に対して奨励金を交付します。

対象者 (すべての要件を満たす人)

- ①介護施設*に正規の職員として平成28年度以降雇用された介護職員
- ②5年以上長井市に定住しようとする意志がある人
- ③世帯全員が市税を滞納していない人

※同一系統施設からの異動または他の介護施設からの転職者は除きます。

交付額

交付時期	就職先	交付金額
就職から6カ月経過したとき	市内介護施設	50,000円
	市外介護施設	25,000円
就職から3年経過したとき	市内介護施設	100,000円
	市外介護施設	50,000円

※介護施設:介護老人福祉施設、介護老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設、通所介護事業所、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護事業所、介護療養型医療施設

問い合わせ:長井市福祉あんしん課 ☎0238(87)0686

2019年12月7日(土)
ファイナルイベント

観覧無料

会場:タスビル コンベンションホール
時間:12:30～17:00(終了後に交流会)
観覧者の皆さんが応援したいプランに投票する「オーディエンス賞」もあります。ぜひご観覧にお越しください。

interview
1

株式会社 能率機械製作所 長井工場

黒澤 龍人さん(23歳)

製造業
機械の組立
担当

プレス機械の設計から部品製造、組立までを一貫して行う会社です。組立と完成した機械で最終的な製品ができることを確認する「トライ」を担当しています。現地で設置・トライをするケースもあるので、お客様と協力して進めています。その時々ですべきことを察知し、今後の展開を予想しながら業務を進める面が大変であり、やりがいでもありますね。広い視野で物事を捉え、多くの人を動かせるような人材になりたいです。



Q.職場の雰囲気は?
業務上で壁にぶつかった場合でも部署に関係なく皆で1台の機械を造り上げていくことが会社の魅力。自由な意見を交わすことができます。
Q.長井のおすめは?
古代の巨縄文村周辺が、実は隠れたおすめスポット。長井の夜景がキレイに見えます。都会のような華やかさはありませんが、優しい夜景を見ることが出来ます。
Q.休日の過ごし方は?
県外に釣りに出かけられることも多いです。有給と週末を合わせて3連休にして遠出することもあります。近くの蔵上川でも釣れるので、会社帰りに行ったりもします。

Profile

長井工業高校を卒業後、地元で機械に関わり大きいものを作る仕事になりたいと思い入社5年目。現在はプレス機械の組立作業を担当しており、リーダーとしてチームをまとめる役割も担う。

株式会社 能率機械製作所 長井工場

〒993-0075 長井市成田字八幡下二805-2 TEL.0238(88)2255

知ってる!?豆知識

硬貨をつくるための機械を製造しました!

造幣局で使われている1円玉から500円玉まで作ることができる機械も、能率機械製作所で製造しました!型は造幣局が作っていますが、その型を使って硬貨をつくる機械を製造しました。2020年の東京オリンピックの記念硬貨やメダルも、この機械で作られる予定です。

最先端の自動車の部品製作にも活躍!

新型車に使われる部品をつくるための機械も製造しました!最先端の技術にも対応できる機械を製造しています。

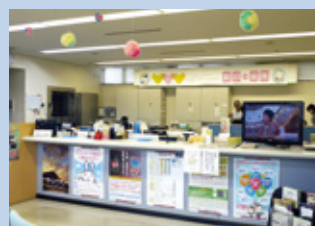
interview
2

荘内銀行長井支店

小林 明日香さん(24歳)

銀行
融資担当

マイカーや教育資金などの個人向け融資を担当しています。お客様のお役に立ち、ニーズに沿った提案ができるよう、日々多くのことを学び頑張っています。将来は、後輩・新入行員にも学んだことを教えられるよう、研修・自己啓発を通じて様々なことを身につけていきたいと思っています。就活中の学生の皆さんは積極的に説明会や見学会に参加してやりたいことを見つけていってください。



Q.長井支店の魅力は?
地域のお祭りや行事に積極的に参加しているので、地域の皆様との距離が非常に近いと感じます。黒獅子まつりでは、目の前の通りで冷たい麦茶や御神酒を振る舞いお祭りをサポートしています。
Q.長井のおすめは?
人が優しく過ごしやすいと感じています。甘いものが好きなのですが、美味しいスイーツ屋さんがいっぱいあります。
Q.休日の過ごし方は?
高校の同級生と会うことが多いです。また、業務に必要な資格取得の為に勉強もしています。自身のスキルアップにつながる資格なのでしっかりとやろうと思っています。

Profile

県外の大学で4年間過ごしたのち地元に戻って就職。現在は地元である長井支店で勤務している。つい最近、希望していた融資担当に異動になったため、新しい業務について勉強中。

荘内銀行長井支店

〒993-0006 長井市あら町4-57 TEL.0238(84)2380

interview
3

マツキドライビングスクール

鈴木 万莉菜さん(20歳)

自動車教習所
合宿担当

黒獅子まつりをずっと続けたいという気持ちと長井が大好きなので地元で働こうと決めており、人と接する仕事がしたくて選びました。教習生がスムーズに教習が受けられるよう宿泊先の手配やサポートを担当しています。高校生から高齢者講習を受ける人まで、幅広い年代の人と関わることができる仕事です。最近では外国人の入校が増えました。事務員としてスキルアップし、誰からも信頼されるようになりたいです。



Q.職場の雰囲気は?
教習生や職員の笑顔が絶えない明るい学校です。年齢関係なく気さくに話すことができますので、自然体で仕事ができます。
Q.入校生との交流などは?
生徒さんに同年代が多いこともあって楽しく仕事できています。入校生のレセプション(歓迎会)の他、普段からも気軽に話しかけています。
Q.就職を考えている若者にメッセージを。
お給料や休みも大事ですが、それ以上に自分がやっていて楽しいと思える職業を選択することが大切だと思います。会社見学などをして、やりたい仕事を見つけてください。

Profile

長井市出身で米沢商業高校を卒業後、マツキドライビングスクールに入社。入社当初から教習生の受け入れに伴う業務を担当しており、現在は2年目。



マツキドライビングスクール

〒993-0081 長井市緑町7-45 TEL.0238(84)2335

interview
4

公立置賜長井病院

大津 夏実さん(30歳)

病院
看護師

出産を機に、子育てのことも考えて長井病院へ異動しました。北海道から来た当初は慣れない言葉に戸惑うこともありましたが、今ではだいぶ馴染んだと思います。新人研修も担当しており、患者さんとの接し方や業務の割り振りなど、実務を通して身につけてほしいと思います。私の教育係だった先輩看護師のように、どんなに忙しくてもそれを表に出さず優しく接することができるような人が私の目標です。



Q.将来の夢や希望は?
元々小児科で働きたくて看護師になったので、いつかまた担当したいという気持ちがあり、小児科の勉強は続けていきたいですね。看護師の仕事の中でも手術室だったり科によっても様々なので、自分のライフサイクルによっていろいろな分野に挑戦していきたいです。
Q.長井の印象は?
自然がいっぱいで、本当にきれいだと感じます。もっと長井のいろいろな所に出掛けてみたいですね。今では職場の人や子どものママさんたちとも仲良くなり、暮らしやすいと感じています。休みの日は子どもと一緒に白つづじ公園や図書館などに行っています。

Profile

北海道出身で結婚を機にご主人の故郷である長井市へ移住して約8年。当初は置賜総合病院で勤務しており、出産を経て長井病院に異動。現在は看護師業務のほか、看護記録委員会と新卒者の教育担当もしている。



公立置賜長井病院

〒993-0002 長井市屋城町2-2-1 TEL.0238(84)2161

頑張っています! 長井の若者

地元長井市で仕事を楽しみながらいきいきと輝く若者8人に、仕事の魅力ややりがいをお聞きしました。

interview
5

はなぞの保育園

鈴木 穂菜美さん(20歳)

保育園
保育士



教育長
土屋 正人さん

長井の地名は「水の集まるところ」に由来しています。その由来のように、清らかで豊かな心を持ち、未来を創る若者がこの水のまちに集まってきました。若者の笑顔は、新たなコミュニティを生み、人びとを元気にします。若者の行動は、人びとに新たな希望を与えます。長井に生まれ心を育んできた若者、長井に惹かれこの地に根付こうとしている若者。それぞれの歩みが一つになった新しい長井の未来が見えてきました。

Q.職場の雰囲気は?
職員は現在38名で、みんな仲が良く、4月に入ったときも温かく迎えてくれました。毎日楽しく仕事をしています。
Q.仕事の魅力は?
子どもの成長を間近で見られることですね。子ども達が笑顔になると、私も一緒に笑顔になれるところが素敵だと思います。
Q.休日の過ごし方は?
野球が好きで、東北楽天ゴールデンイーグルスの試合を観戦しに宮城まで行ったりします。他には地元の友人と会ったり、自宅でゆっくり過ごしてリフレッシュしています。

Profile

宮城県の学校で資格を取得後、長井に戻ってあこがれの保育士として就職。この4月から0歳児を担当。ずっと母園で働きたいと思っており当初から長井で就職を決めていた。オスメスポットは和泉の羽黒神社。

0歳児クラスは室内での活動が主になるので、危険なものがないよう気を付けています。3歳児クラスは天気の良い日はできるだけ外で遊ぶようにしています。植物や虫を見て子ども達がいろいろな発見をしたり学んでほしいなと思います。また、運動会で使うものや季節の飾りなども作ります。社会福祉協議会が運営のため、はなぞの保育園以外にも児童センターや福祉にも携わることができ、様々な経験ができることも就職先の決め手になりました。



はなぞの保育園

高橋 伶奈さん(21歳)

保育園
保育士

Q.仕事の魅力は?
なんといっても子ども達の成長を一番近くで感じられることです。自分も一緒に成長させてもらっていると感じます。
Q.大変なところは?
子ども達の着きつけ方ですね。いかに興味をもって話を聞かせるようにすることが大変です。先輩のやり方を真似て学んでいるところです。
Q.長井のおすめは?
河川敷などが近くて、小さい頃からよく遊んでいました。川や水が近くにあるのが好きです。
Q.休日の過ごし方は?
サッカーが好きなので、天童のスタジアムにモンテディオ山形の試合を観に行ったり、買い物などアクティブに過ごしています。

Profile

地元長井に戻り、4月から保育士として3歳児クラスを担当。黒獅子など長井の文化が好きで、また一度地元を離れて長井の良さを再発見したことで、地元で就職したいという気持ちが強くなった。



はなぞの保育園

〒993-0054 長井市清水町一丁目24-5 TEL.0238(84)1474

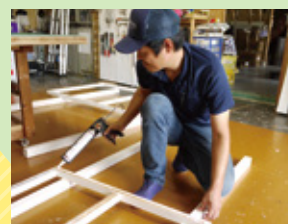
interview
6

すすき看板

矢口 哲也さん(33歳)

広告業
看板全般

看板を中心に横断幕や室名札など、表示するもの全般を作成しています。賞状や竣工杭、黒獅子まつりの法被の文字、表札など、印刷が主流となった今でも手書き看板や木彫看板を現役で制作しています。私は看板の打ち合わせから現場調査、制作、施工などを一通り担当しています。看板は一点もので、長く使い続けることがほとんど。「顔」ですから、お客様に喜んでもえるものを作りたいと常に思っています。



Q.長井市のいいところは?
勤務先がある西根地区は見晴らしもよく、山や自然が感じられとても気に入っています。朝日連峰の景色も好きですし、山が見える暮らしが自分には合っていると思います。
Q.地域のかかわりは?
職場そのものが様々な人との関わりが多く、それがきっかけでたくさんの人と繋がることができました。外から来た人も受け入れてくれる土地柄だと思います。
Q.休日の過ごし方は?
昨年から職業訓練校に通って、木工などを学んでいます。船や机などを制作しています。仕事では木を扱うこともあるので、間接的にも自分の楽しみが仕事の面でも役に立っていると思います。

Profile

埼玉県春日部市出身で、東北芸術工科大学への進学をきっかけに山形へ。卒業後は山形市内で働いていたが、縁あってすすき看板に転職。長井市に移住して今年で4年目となる。

interview
7

畜産・農業

矢久保 翔さん(26歳)

米沢牛の
肥育農家
稲作農家

19歳からの仕事に就いており7年目になります。伯父が規模を拡大し牛の頭数を増やしたことをきっかけに、幼い頃からこの仕事をするという気持ちがありました。毎月3〜4頭を出荷し、同じ数の子牛を導入しています。生き物なので病気などもあります。思ったように育てて市場にかけられるのが一番やりがいを感じます。自分は若手なので、周りのベテランの人たちに教えてもらいながらやっています。



Q.仕事で大切なことは?
毎日の牛の世話と田んぼが重なる時期は大変なこともあります。田植えと稲刈りの時期は応援に来てもらっています。
Q.休日の過ごし方は?
生き物を扱う仕事なので、気づけばほとんど休んでいません。逆に世話をしないといけない、落ち着かないほどです(笑)。
Q.将来の目標は?
共進会でチャンピオンを取ることですね。共助会で最優秀賞を取ったことはありますが、チャンピオンはまだなので、ぜひとチャレンジしています。牛自体の能力を引き出せるように、これからも努力していきたいと思っています。

Profile

高校を卒業後、新庄市の県立農業大学校へ進学。1年後に実家に戻り畜産・農業に本格的に携わるように。現在は長井で最も多い約90頭の米沢牛の飼育と稲作を行っている。

今年の長井黒べこまつりの米沢牛は私が生産しました!

矢久保さんと一緒に毎日牛舎へ出勤



〒993-0053 長井市中道

すすき看板

〒993-0061 長井市寺泉2611 TEL.0238(84)5436